



## 4月 行事予定 ～

## 【あれから1年……】

日	曜	内 容
18	月	朝会開始 火～金の時間帯(読書なし) 45分5時間授業 家庭訪問
19	火	生徒議会
20	水	45分5時間授業 家庭訪問
21	木	45分授業 家庭訪問 歯科検診9:00～
22	金	貧血検査13:30～
25	月	朝会
26	火	内科検診13:30～
27	水	45分授業 ⑥生徒総会 検尿回収
28	木	45分5時間授業 ALT PTA総会 学年懇談会 検尿回収
29	金	昭和の日(祝日)

※ ①や⑥などは、授業時間を表します。

## 【学年職員紹介】

## 『2年A組 担任：鈴木 雄貴(教科：理科)』

今年より2年生の担任となりました。2年生の生徒と共に成長していけるよう、日々を大切にしていきたいです。気持ちもおなかもゆるまない2年生を目指していきます。

## 『副担任：小泉 健志(教科：社会)』

野球の経験はないですが、野球は大好きな小泉です。この山と海に囲まれた内海中学校で見逃し三振だけはせず、常にバットをガンガン振って、空振り三振を怖がらずに進んで参ります。

## 『副担任：相川 遥奈(養護教諭)』

今年は2年生のチームとなり、みなさんとたくさん関わられることを嬉しく思います。行事の多い2年生。楽しい思い出を一緒に作っていきましょう。

## 『副担任：滝本 祐美(教科：英語)』

初めまして。唐揚げと焼きそばが大好きな滝本です。内海中学校1年目。ここではみなさんの方が先輩ですね。内海の魅力をたくさん教えてください。よろしくお願ひします。

## 『学年主任：山下 魔生(教科：数学)』

以上5名の学年スタッフで、この1年もがんばっていきたいと思います。よろしくお願ひします。

新2年生のみなさんは、今回の入学・始業式に臨んで何を感じたでしょうか。やけに小さく子どもっぽく見えた1つ年下の新入生たち。1年前の自分を思い出したことでしょう。

期待と不安が入り交じった緊張感につつまれ、くぐった校門。新しいクラス、新しい友だち、新しい先生……。何もかもが新鮮だけれども、何もかもが不安だらけ。1年間で大きく成長したみんなは、そんなころが、はるか昔のころのように、中学生として余裕の生活が送れるようになったはずです。

体力についても、毎日激しい運動もできるようになり、テスト週間の勉強にも集中して打ち込めるようになった。自分の周りの人の気持ちをずいぶん感じとれるようになって、少し大人に近づいた。中学1年生は、みんなにとつてすばらしい一年間だったと思います。

2年生という学年は、「中間学年」として中学校生活の中でもっとも難しい時期だと言われます。中学校生活に適應するという目標がある1年生。進路選択・受験という目標がある3年生。その間の2年生は、明確な目標がなく、どのような色にも染まっていく学年なのです。

つまり、1年生と3年生はどの中学校でも、どの年でも、まあ決まった味になるわけで、いわばサンドイッチの上下の「パン」みたいなものです。中学校生活を決定づけるのは、実はまん中の「具」である2年生にかかっているのです。

オーソドックスな**ハムサンド**。まあ可もなく否もなく万人受けです。あっさり**野菜サンド**。これもヘルシーで今風でしょう。ボリューム満点**カツサンド**。くどくなりすぎないようにしたいですね。肉から野菜からタマゴから何でもはさんだ**クラブハウスサンド**。これは栄養バランスも満点で素晴らしいけれど、大口を開けないと食べにくいのが欠点です。

みんなはそれぞれの思いで個性と能力を発揮して、中学校生活をおいしいサンドイッチにしていかなければなりません。かけがえのない中学校生活を、決して**食えないサンド**にしてはならない。本当ならとても素晴らしい具だったのに、調子に乗ってマスタードをつけすぎると**激辛サンド**になっておいしくない。うっかり落として砂だらけになってもいけない。後からあわてて砂を払ってもじゅりじゅり口に残る**砂まみれ売れないサンド**になってしまうのです。

気をつけなければならないのは、これから出てくる「油断」なのです。人は物事に慣れ始めたころに失敗しやすいものらしく、中学2年生という時期は、生活にも慣れて必ず気のゆるみが出る。せっかくの成長の機会を逃してはもったいないのです。

新しいクラス、新しい友だち、新しい先生との出会いを、新鮮な気持ちでとらえスタートしよう。もう始まった2年生の日々を、思い出深いすばらしいものにつくりあげていきましょう。